

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気をつけて聞くことができるとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。</li> <li>相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにする。</li> <li>目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにする。</li> <li>幅広く読書しようとする態度を育てる。</li> </ul>	
学期	学習内容・到達目標 (は書写)	学習内容・到達目標
前期	<p>場面のように思いかべながら声に出して読もう  <b>すいせんのラッパ</b> どきん 夕日がせなかをおしてくる                  ・場面の様子や人物の気持ちを想像し、読み方を工夫して音読する。                  国語じてんの使い方を知ろう 言葉の広場                  毛筆のしせい</p> <p>自分をしょうかいするスピーチをしよう  <b>知ってほしいな、自分のこと</b>                  ・自分について知らせたいことを選び、聞き手のことを考えてスピーチの仕方を工夫する。                  しょうたいじようを書こう                  形のかわることばに気をつけよう 言葉の広場                  横画 一二</p> <p>だんらくごとに内ようをとらえながら読もう  <b>自然のかくし絵</b>                  ・段落ごとのまとまりに注意して、書かれていることを正しく読み取る。                  どちらがすき 漢字の組み立てと意味を考えよう                  言葉の広場                  縦画 下</p> <p>物語のあらすじを考えながら読もう  <b>ゆうすげ村の小さな旅館</b>                  ・場面の展開を読み取って、物語のあらすじをまとめる。                  出来事をつたえよう                  筆順と字形                  知ってもらおう、自分のこと</p> <p>中心をはっきりさせてせつ明しよう  <b>わたしのお気に入りの場所</b>                  ・紹介する内容の中心を考え、楽しさが伝わるように話したり、正しく聞き取ったりできる。                  折れ 日                  組み立て方</p>	<p>いろいろなお祭りについて調べよう  <b>つな引きのお祭り</b>                  ・何が、どのように書かれているかに気をつけて文章を読み、地域の行事を調べて紹介する。                  はらい 大                  漢字の表す意味を考えよう 言葉の広場</p> <p>つたえたいことをはっきりさせて書こう  <b>「わたしの研究レポート」を書こう</b>                  ・身近な暮らしの中から、自分が興味を持ったことについて調べ、記録文を書く。                  様子をくわしく表そう                  言葉の広場                  はね 小                  文字の中心                  横書き                  書き初め お正月</p> <p>よりよい暮らしについて話し合おう  <b>もうどう犬の訓練</b>                  ・書かれていることを段落ごとに読み取り、盲導犬について調べて分かったことを話し合う。                  いろいろなつたえ方を知ろう</p> <p>中心となる人物の気持ちを考えよう  <b>サーカスのライオン</b>                  ・物語の中心となる人物の気持ちを考えながら読み、いちばん強く心に残った場面を発表する。                  「こそあど言葉」を使い分けよう                  言葉の広場</p> <p>想ぞうしたことを書こう  <b>「もしもの国」に行ってみよう</b>                  ・テーマに沿って、想像したことを工夫して文章に書き表す                  まとめ 水                  調べたことを伝えよう</p>
後期	<p><b>世界の民話を読もう</b>  <b>木かげにごろり</b>                  ・民話のおもしろさを読み味わうとともに、いろいろな民話を紹介する。                  想ぞうを広げて</p>	

国語科の評価

・国語科では五つの観点で評価します。				
国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
国語に対する関心をもち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。	相手や目的に応じ調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気をつけて聞いたりする。	相手や目的に応じ調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く。	目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組み立て方などを理解して文字を正しく書く。
・次のような方法で見えていきます。				
発表内容 台本	ノート	音読 テスト	発表会 作文	感想文 取材態度 メモの内容

おうちの方へ

学習の定着を図るため、漢字ドリルや音読カードなどを活用します。家庭学習にも取り入れます。特に音読は学習の基本であり、より多くの人からの肯定的評価が意欲の継続につながります。ご家庭でのご協力をお願いします。